



平成 30 年 10 月 30 日

各 位

会社名 中央発條株式会社  
 コード番号 5992 東証・名証第1部  
 代表者 代表取締役社長 高江 暁  
 問合せ先 総合企画部長 北野 和彦  
 T E L 0 5 2 - 6 2 4 - 8 5 3 9

平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異  
 に関するお知らせ

平成 30 年 7 月 30 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,500	1,100	1,200	700	111.76
実績値 (B)	40,010	1,028	1,456	940	150.20
増減額 (B-A)	510	△71	256	240	—
増減率 (%)	1.3	△6.5	21.3	34.4	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	40,410	1,162	1,281	700	111.80

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## 2. 差異の理由

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高、営業利益は概ね予想通りとなりましたが、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、外貨建て資産の評価替えによる差益の増加や助成金収入の増加、受取配当金の増加などにより、予想を上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、前回公表いたしました予想値から変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上